



中山中学校便り



令和6年12月10日(火)

「つなぐ声、つなぐ歌」

校長 中田 敦

「つなぐ声」のスローガンの下でスタートした今年度の生徒会は、発信する声とその声を聴く耳、心を大切にして、自分と仲間をつなぐことを目指して活動してきました。そこには、あいさつや合唱への取り組みを通して、本校が大事にしてきた伝統を自分たちも継承していくのだという強い思いがあります。今年度は相手の声を聴くことにも着目し、受け止めたことを伝えるために「返事」や「返礼」に力を入れてきました。集会で前に立って呼びかける人に対して返事で答えることが自然に行えるようになってきたことはその成果の一つだと言えるでしょう。中山中祭の合唱コンクールでクラスや学年の合唱でも、本気になって取り組む姿があります。仲間とのつながりを心から実感できる中山中の文化だと言えるでしょう。そんな生徒会だからこそ次のステージとしてぜひ取り組んでほしいのは、他の学校に誇れる校歌を美しく、力強く歌い上げることです。本校の卒業生 9,421 名の先輩が大切にしてきた校歌を、後に続く私たちもさらに価値を高めて歌い継いでいってほしいと思います。

生徒会役員引継式

11月21日に生徒会役員の任命式と引継式が行われ、前期役員から後期役員にファイルが引き継がれました。引継ぎの中で、前生徒会長が次のように活動を振り返りました。「成果として挙げられるのは、7月の大雨災害被災者への義援金募金や環境保全のためのコンタクトレンズの空ケース回収など、国内や地域に向けた社会貢献活動に取り組めたこと、そして日々のあいさつ運動を通して生徒会スローガン『つなぐ声』の実現に向けて取り組めたことです。一方、課題として、活動機会はあったものの募金への協力者が少なかったことや返すあいさつが小さかったことなどが挙げられました。後期も『つなぐ声』の一層の充実をめざして活動を継続していきましょう。」

これを受けて新生徒会長が、「今日からみんなが元気で楽しく過ごせるよう、一人一人が主役となれる学校にしていきたいと思います。」と全校生徒に向けて呼びかけ、後期生徒会がスタートしました。



生徒会執行部始動！

11月11日に生徒会役員改選が行われ、新しい執行部が組織されました。この度の改選では、9つの役職に対して11名の立候補があり、そのうち8つの役職が信任投票となりました。各立候補者は責任者と共に、よりよい生徒会を築くために自分が目指す生徒会活動について全校生徒に堂々と訴えました。選ぶ側も真剣な態度で演説を聴き、演説会終了後に体育館で投票を行い新役員が選出されました。

新生徒会長が掲げた公約は、「中山中を山形で一番元気な学校にする」です。「えだまめ」のあいさつに力を入れ、中山中生が元気に一日のスタートを迎えられるようにしたいという思いをもっています。活動の柱となるのは、「元気なあいさつ」「活発な生徒会活動」「地域を勇気づけ貢献する中山中生」の3つです。仲間とのつながりを深め、全員が生徒会活動に参画し、地域に目を向けて活動する生徒会を目指します。新執行部の活躍と中山中のさらなる前進に期待します。



生徒全員で考えています

前期生徒会が特別議案として提起した頭髪のルールの見直しについて、これまで各学級で討議を重ねてきました。現行のルールは本当に適切なのか、基準があいまいで判断できない、一つ一つ細かにルールを決めないと守れないのかなど多様な意見が出されています。

本校が目指しているのは「自分で正しく判断して正しく行動する力」です。ルールを勝手に解釈して間違った行動することや自分で判断できずに他者に判断をゆだねることから一歩前進して、自分がルールの中で自信をもって行動できるようになっていくことです。そのような成長を期待して、頭髪のルールとして「中学生らしい（衛生的で誠実な印象を与える）」と「学習や運動の妨げにならない」の二つを条件とし、3学期までを試行期間として取り組み、その状況を全員で振り返りルールの妥当性について協議していきます。

かっこよく、かわいく身だしなみを整えたいという気持ちと、皆で決めたルールを皆で守りたいという思いを両立させる形を一人一人に見つけてほしいと思います。

いのちの学習 11/26

11月26日、講師の先生をお招きして各学年で「いのち」について考える学習を実施しました。どの学年でも生徒から多くの質問や意見が出され、自分ごととして受け止め学ぶ姿が印象的でした。



<1学年>演題「生命(いのち)の誕生」 講師：ごっと助産院院長 後藤敬子 先生

～生徒の振り返りから～

- ・ いのちは両親がいるからある、両親がいるから個性がある、などいつもはあまり考えないことが、今日の話聞き考るとてもいいきっかけになりました。女性としてたくさん体力をつけて、今を乗り越えて未来へとつながっていきけるようになりたいと強く思うことができました。
- ・ 新しい生命の誕生の裏に、どれだけの苦勞、ストーリーがあったかを学びました。楽なことよりも先にやらなきゃいけないことをしてみたり、今から人に優しくしたりして、自分の将来を見つめていきたいと思いました。
- ・ 将来好きな人と付き合うことがあったら、お互いのことを大切に思っ、お互いに信頼できるような関係を築いていきたい。
- ・ 先生のお話を聞いて、いのちを育てる人と守る人がいるということを知りました。普段何気なく会話をしているお母さんとお父さんですが、その二人を始めたくさんの人が成長を支えてくれたから自分が生まれてきたんだなあと思いました。

<2学年>演題「『持続可能な未来』のためにできること～2024年現在の日本の課題～」

講師：日本赤十字社山形県支部青少年赤十字推進員 佐藤博明 先生

～生徒の振り返りから～

- ・ 今年の夏に参加したボランティアのことを思い出しました。被災した場所はどこも泥だらけで、どの家も暑い中一生懸命に泥をかき出したり、使えなくなった物を運び出したりしていました。手伝いをして本当に大変なんだろうと感じましたが、その時に今日みたいに自分が災害に直面したらどうするかを考えていけば、「自分事として考え」行動ができたと思いました。
- ・ こうやって今学校に普通に通えていることや不自由なく過ごせていることは、当たり前じゃないんだと改めて思えたり、幸せだなと思ったり、もっと感謝しなきゃと思いました。
- ・ 今、生活に苦しんでいる人が多くいることを痛感しました。自分にできることの第一歩として、ユニセフに支援しているお父さんやお姉ちゃんに話を聞いてみたいと思います。
- ・ 国や家庭など一人一人状況が違ったりするけど、みんなで支え合って協力して「誰一人取り残さない」人になりたいと思ったり、そんな社会になってほしいなと思いました。

<3学年>演題「男女交際 今を未来につなぐ」 講師：ごっと助産院院長 後藤敬子 先生

～生徒の振り返りから～

- ・ 家族や友達など自分の大切な人との時間を大切にすることが、自分や相手にとって重要なことだと思いました。
- ・ 人生にはいくつもの壁があり、何があるかわからないものだと感じました。出会いを大切に、根気強く頑張ると、時には人に頼って自分の命を大切に生きていきたいです。
- ・ 自分と関わってくれている人に感謝を伝えたり、しゃべれることの大切さを知ったり、生きていることのありがたさを忘れないように生きていきたいです。
- ・ 最も心に残ったのは、「当たり前の日々なんてない」という言葉です。私たちが普段一緒に暮らしている家族がいて、友達と話をして…というような当たり前のような日々はいつなくなってしまうのかわからないと思いました。
- ・ 印象に残ったことが二つあります。一つ目は「恋とは『相手を支えるもの』であり、『会えてよかった』と思われるような恋をすること」です。相手に「会えてよかった」と言ってもらえるような人になりたいと思いました。二つ目は「立ち上がった時の自分を好きになること」です。失敗しても、満足のいく結果じゃなくても、その経験から学べることはあると思うので、あまりよくよせずにその学びを生かせるように立ち上がりたいと思いました。

スクールコンサート 11/29

11月29日の午後、パーカッションアンサンブル Paramary(パラマリー)をお招きし、本校体育館でスクールコンサートを開催しました。メンバーの3人はいずれも山形市出身で、打楽器だけで行うスタイルの演奏会を展開しています。準備していただいた様々な打楽器に加え、本校にある楽器も使って演奏していただきました。聞き覚えのある楽曲がほとんどで、手拍子や体でリズムを刻みながら聴くことができました。アンコールも含めて全13曲。あっという間に過ぎた本当に楽しい時間でした。



読み聞かせ 12/2~5

今年も12月2日(1年生)、12月3日(2年生)、12月5日(3年生)の朝の時間に、読み聞かせボランティア「ほぐわあつ」の皆様【東智恵様、加藤瞳様、笹木美由貴様、清水瞳様、村山由美様、渡邊史様、高橋裕美様、今野澄子様、鈴木正彦様、池田麻姫子様】から読み聞かせをしていただきました。メディアから配信される情報が氾濫し、それらに接する時間が急激に増えている中で、多感なこの年代に絵本の世界に触れて豊かな感性を育む機会を得ることは、心を耕し人生をより豊かなものにしてくれるはずです。

躍動する中山中生 栄光の足跡

○税についての作文 山形県教育委員会教育長賞 服部 七緒

自転車通学停止のお知らせ

冬期間の登下校時の安全確保のため、12月9日(月)から年度末まで自転車通学を停止します。登下校のみならず、路上の積雪や路面の凍結に十分に気を付けて安全に通行してください。なお下校時は暗くなりますので、足元を照らしたり車から歩行者を確認しやすくしたりできるよう懐中電灯を持参させてくださるようお願いいたします。警察の方からもそのように指導を受けていますので、ご理解、ご協力をお願いします。

<12月の予定>

2日(月) 読み聞かせ(1年) 1年職業人講話	18日(水) ゆとりデー 主任児童委員・民生児童委員懇談会 職員会議 未来塾(1・2年)
3日(火) 読み聞かせ(2年) 林 SC 来校	19日(木) 生徒朝会(演奏会) 柴崎 SC 来校
4日(水) ゆとりデー 3年ソーシャルチェンジ(総合プレゼンテーション) 未来塾(1・2・3年)	21日(土) アンサンブルコンテスト地区大会 未来塾(3年)
5日(木) 読み聞かせ(3年) 三者面談・通知表配付(3年)~19日	23日(月) 大掃除~24日
6日(金) 3年実力テスト~13日	24日(火) 進路激励会
9日(月) 三者面談・通知表配付(1・2年)~19日	25日(水) 終業式
11日(水) ゆとりデー 未来塾(1・2年)	26日(木) リーダー研修会 未来塾(1・2・3年)~28日
13日(金) 古賀 SC・志水 SC 来校	※年末年始休業 12/26(木)~1/6(月)
17日(火) 林 SC 来校	3学期始業式 1/7(火) 弁当持参